

令和5年度 第8号 令和5年12月1日 北区立滝野川小学校 校長 市川 由紀絵

## 持続可能な社会の創り手を育成する

校長 市川 由紀絵

早いもので、2023年も師走を迎えました。校長に着任以来、8か月。子供たちと過ごす中で、子供たちの確かな成長を感じ、一人一人の可能性の大きさに驚かされる日々でした。

先日、飛鳥山博物館の特別展示室で開催されている「北区貝塚物語」を観覧しました。折しも、学校のすぐ近くのお宅で、建て替え工事の途中で6世紀から7世紀ごろの住居跡が見つかり、たいへん興味深く思っていたところでした。「貝塚物語」は、滝野川小学校の6年生という設定のタロウが、縄文時代の北区にタイムスリップし、当時の人々のくらしを学んでいく話になっています。現在京浜東北線が走る辺りの崖下、北区の低地には東京湾が広がっており、砂浜で様々な活動をしていた跡が見られます。平成8年に発見された「中里貝塚」は、最大で4.5mもの厚さになるハマグリとマガキの貝層で、加熱して干し貝を作る専用の活動場所であったと考えられています。展示を見て最も驚いたことは、貝塚の貝殻の大きさです。ハマグリの貝殻の大きさが実に大きく、30mm以下のものは見当たりません。小さい貝、すなわち次の世代を担うはずの子供の貝を採取すると貝資源を使い果たしてしまう恐れがあり、限られた資源を枯渇させないように採取をコントロールしていたというのです。およそ5200年もの昔にこの地に住んでいた縄文人たちも、貝塚形成の800年間にわたって「小さい貝は採ってはいけない」というルールを守り、海の豊かさを大切にしながら持続可能な形で貝資源を利用していたことに驚きを感じました。

この1年、社会の変化は激しく、感染症との戦いはひとまず落ち着いたものの、気候変動、ウクライナやイスラムの紛争、少子高齢化など、様々な課題が山積しています。子供たちに平和な未来を残したい、持続可能な社会の創り手として、変化の激しい時代にあってもたくましく生き抜く力を滝小の子供たちに身に付けさせたい。そんな願いを強くし、新たな気持ちで新年を迎えたいと考えます。学校も、今年度の教育活動を振り返り成果と課題を明らかにし、次年度の計画を立てる学校評価の時期を迎えています。保護者の皆様には学校評価アンケートにご回答いただき、ありがとうございます。保護者の皆様の声を受け止めつつ、子供たちのためによりよい教育活動が展開できるよう検討してまいります。皆様、どうぞよい年をお迎えください。

## 【12月の行事予定】

L: 27017122					
1	金	NIEたいむ 4年社会科見学 個人面談② 4時間授業	15	金	NIEたいむ 5時間授業 6年薬物乱用防止 教室(5校時)避難訓練(火事 中休み)
2	土	土曜授業 道徳授業地区公開講座 (2校時:道徳授業、10:20〜保護者向け講演会 3校時:非公開)	16	土	土曜授業 (非公開、クリーンキャンペーン)
3	日	校庭開放13:30~15:30	17	日	校庭開放13:30~15:30
4	月	全校朝会 個人面談③ 4時間授業 区SC	18	月	全校朝会 学カフォローアップ教室 笑顔と学びの体験活動プロジェクト 区SC
5	火	朝読書 個人面談④ 4時間授業	19	火	安全指導 5時間授業
6	水	4時間授業 3年社会科見学	20	水	
7	木	児童集会 1、2年、4組お話の会 きょうだいタイム (中休み) 委員会 都SC	21	木	すこやか朝会 クラブ 都SC
8		NIEたいむ 3、4年、4組お話の会 6年中学校体験入学(飛鳥中) ランランタイム期間終了	22	金	NIEたいむ 1年幼保交流
9	Ŧ		23	土	
10	日	校庭開放13:30~15:30	24	日	校庭開放13:30~15:30
11	月	全校朝会 5時間授業 6年最後の鼓笛 学カフォローアップ教室 区SC	25	月	
12	火	読み聞かせ 5、6年、4組お話の会	26	火	冬季休業日始 学校閉庁日
13	水	オリエンテーリング集会	27	水	学校閉庁日
14	木	クラブ 都SC	28	木	学校閉庁日 ※次の登校日は、1月9日(火)です。

## 学芸会を終えて

文化芸術委員長

11月17日(金) 18日(土)に、学芸会を行いました。感染症対策にも配慮しながらの開演となりましたが、これまでの練習の成果を存分に発揮する機会を設けることができました。1年生は、「はじめのことば」を皮きりに、子ぶたやたぬき等になりきり、たくさんの台詞と歌を覚え、しっかりと発表することができました。4組は、それぞれの配役を個性豊かに演じきりました。ピアノの演奏や効果音の担当も素晴らしく、とてもクオリティーの高い内容でした。2年生は、可愛らしいお店屋さんとお客さんの掛け合いが会場全体を魅了しました。3年生は、日常生活を彷彿とさせるような劇と合唱が素晴らしかったです。4年生は、演技力が高く、一人一人が役になりきっていました。5年生は、学年のカラーを生かした演出で、肩を組み合いながら歌った合唱も心に響きました。そして、6年生は、台詞の言い回しや間の取り方等、細部にわたり預りを感じさせトリを飾るに相応しい演技で学芸会を締めくくってくれました。保護者の皆様には、指定席や演技学年優先席等、多くのお願いを要することとなりました。また、PTAの方々には受付をお手伝いいただきました。今回の学芸会を無事に終えることができたのも、保護者の皆様や地域の方々のご理解・ご協力のお陰です。改めて感謝いたします。ありがとうございました。

## 読書を楽しめるように

図書担当

図書委員会の児童が中心となって企画した「読書キャンペーン」を行いました。児童は、おすすめする本の題名とその理由を葉っぱの形に切った画用紙に書いたり、きょうだい班の読書の木を作ったり、読書マラソンに取り組んだりしています。

また、図書館司書の髙松先生や図書ボランティアの方は、図書室にある本の分類や整理をしたり、ポップなどでおすすめの本の紹介をしてくださったりしています。これも児童が楽しく読書ができる理由の一つだと思います。さらに、読み聞かせボランティアさんは、月に1回各学級で読み聞かせをしてくださっています。児童は、ふだん自分では手に取らない本にも、読み聞かせを通して楽しみながら本と関わることができています。

読書は、自分の考えを広げたり、深めたりしたりすることができます。また、多くの本に触れることで、想像力が豊かになることにもつながります。滝野川小学校の児童が、これからも楽しみながら読書することを願っています。

